



2023年6月28日

各 位

会社名 株式会社 フコク
代表者名 代表取締役社長 大城 郁男
コード番号 5185 東証プライム
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 江村 昌広
TEL 048-615-4416

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、「新中期経営計画2026」について決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、詳細につきましては、添付資料をご参照下さい。

以上



株式会社フコク(東証プライム:5185)

2023年6月28日

中期経営計画

2023 ▶ 2026年度



Yes, We Do!

トップメッセージ

フコクは1953年の創業以来、
今年の12月に創業70周年を迎えます。

私たちはこれまで「Yes, We, Do!」の創業の精神の下
お客様の要望に真摯に向き合い、新しい価値を創造し
70年間にわたり持続的な成長を達成してきました。

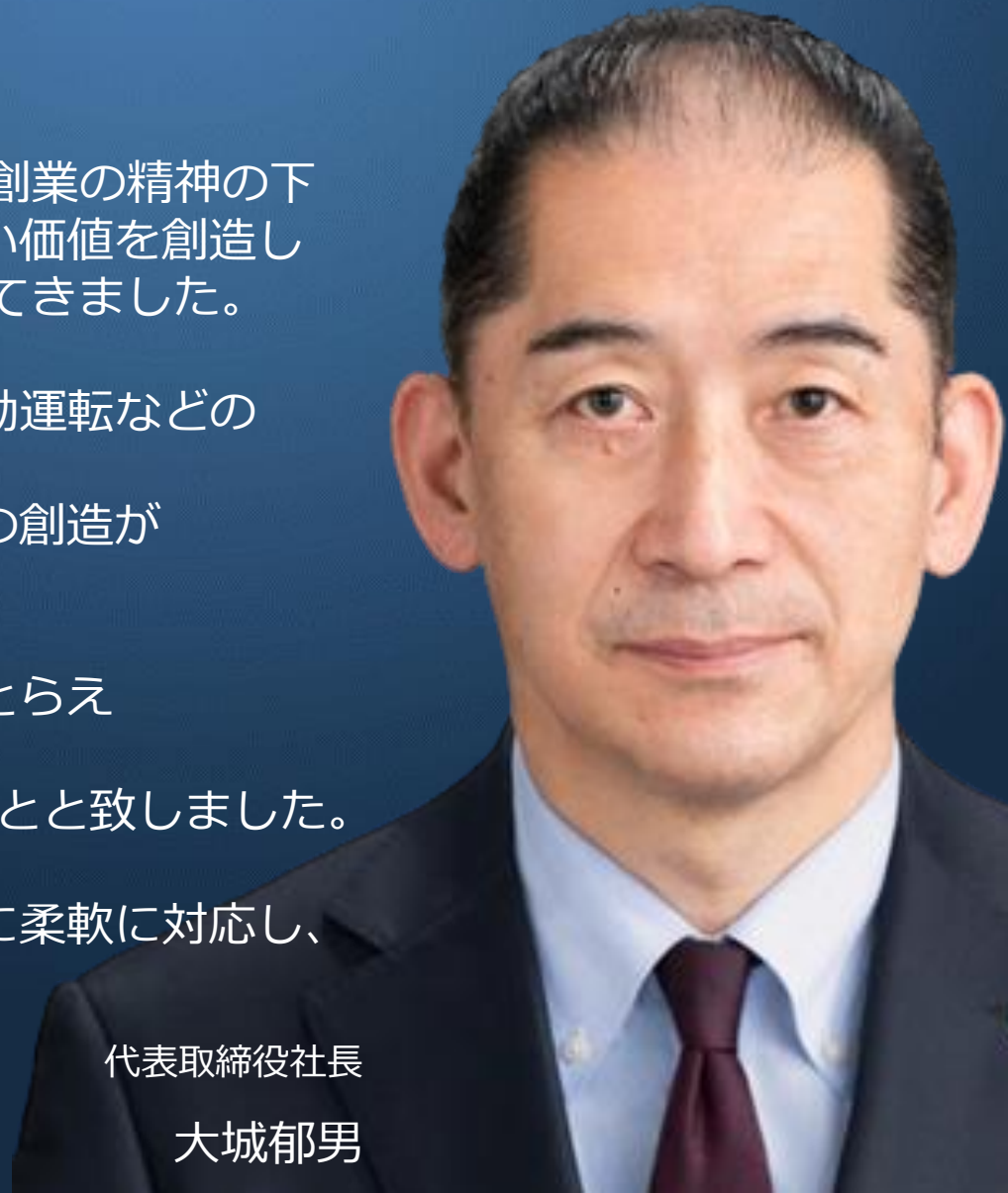
現在、自動車産業は急速に電動化や自動運転などの
次世代技術への移行が進んでおり、
既存のビジネスモデルを超越した価値の創造が
求められています。

私たちはこの大きな変化をチャンスととらえ
より高い経営目標を達成するため
「新中期経営計画2026」を策定することと致しました。

フコクは常に挑戦を続け、時代の変化に柔軟に対応し、
社会に貢献する企業であり続けます。

代表取締役社長

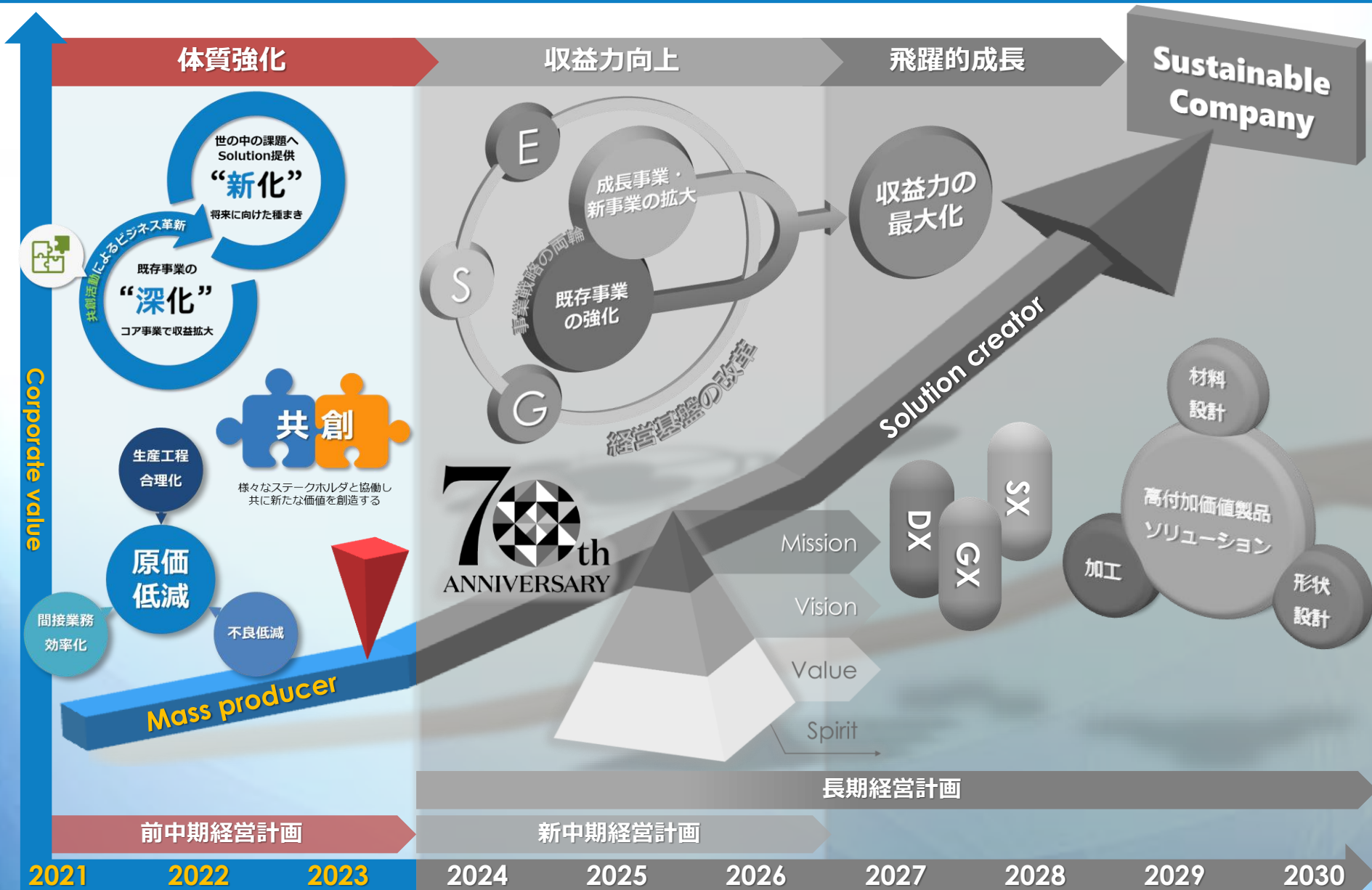
大城郁男



前期中期経営計画の振り返り



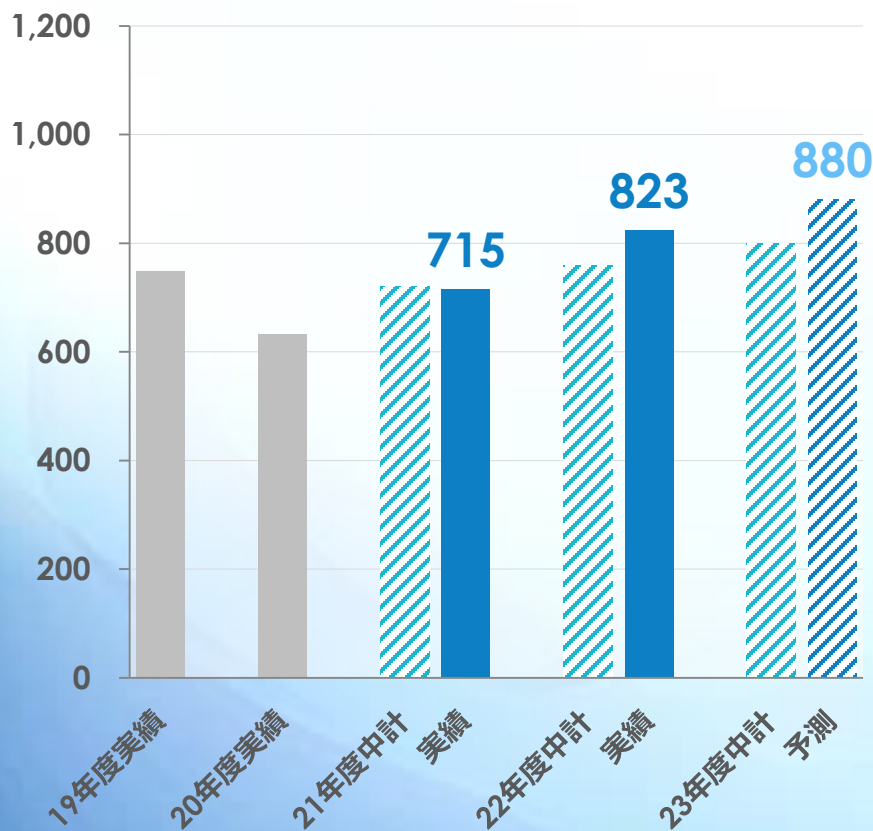
前中期計画の振り返り



売上と利益の推移（連結）

(単位:億円)

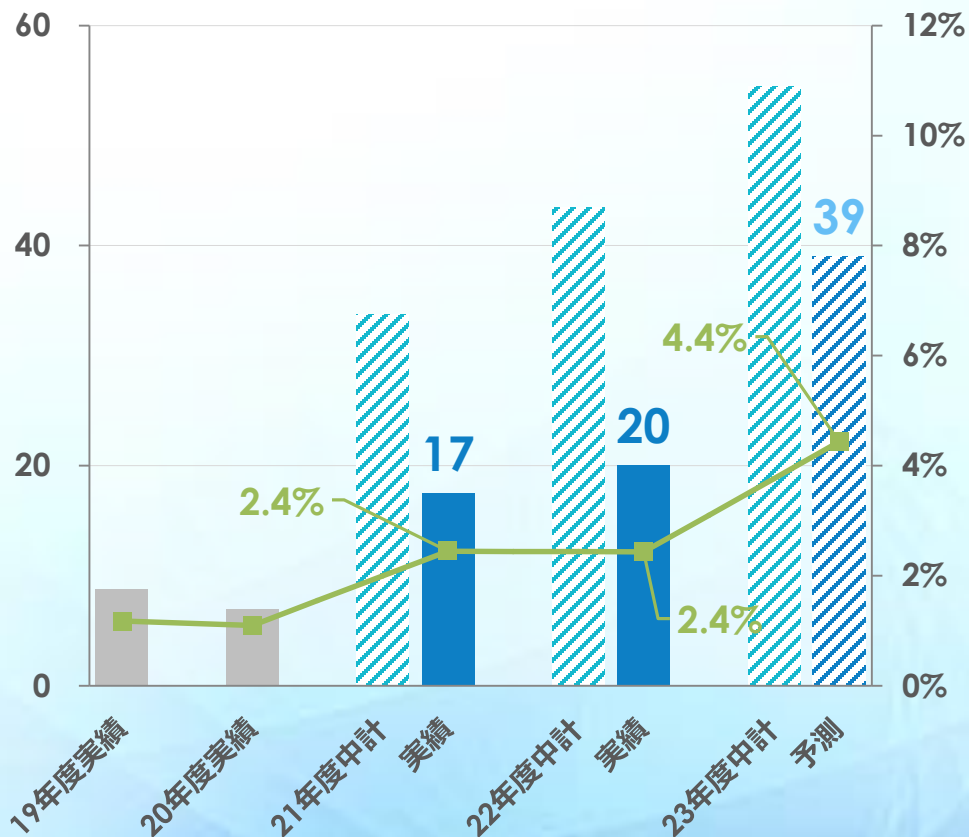
売上高



(単位:億円)

営業利益

■ 利益率 (%)

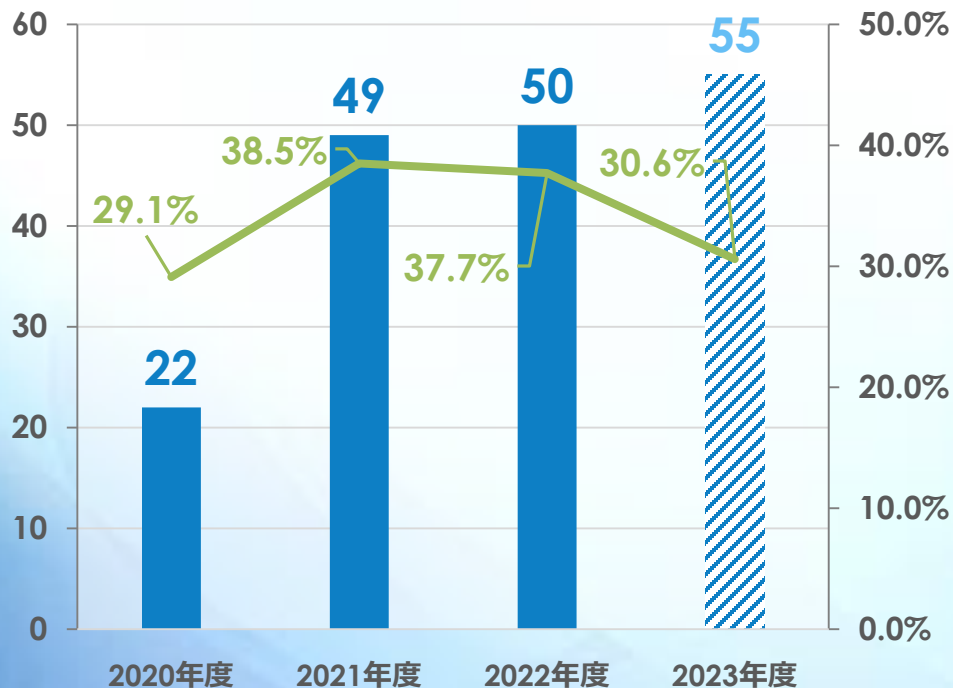


株主還元重視

1株当たり配当金と配当性向

(単位:円)

■ 配当金 ■ 配当性向



平均株価とPBRの推移

(単位:億円)

■ 平均株価 ■ PBR

※2023年6月27日 終値

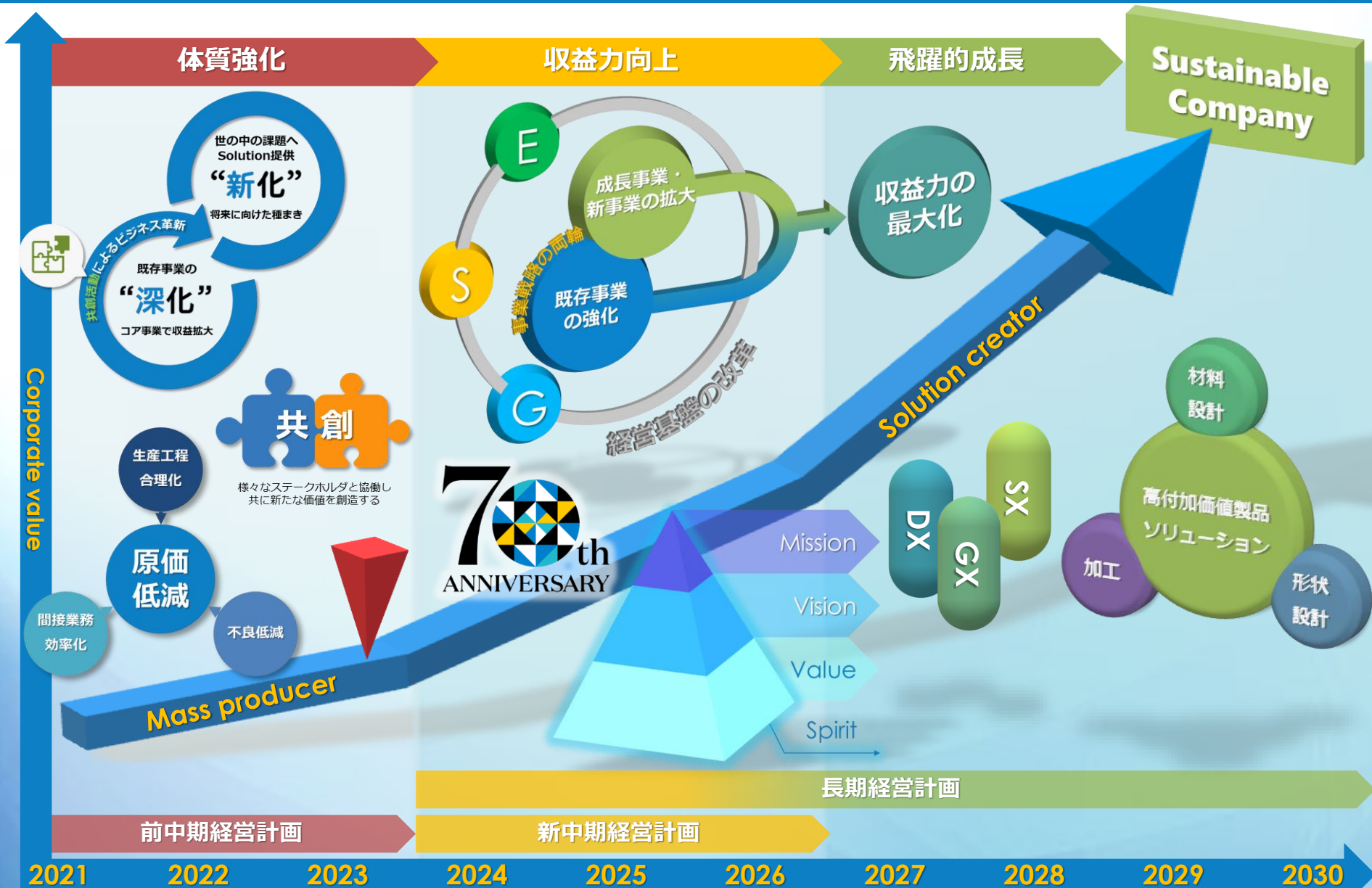


PBR1.0倍達成に向け、さらなる収益向上と株主還元向上を目指す

新中期経営計画2026 全体像と目標

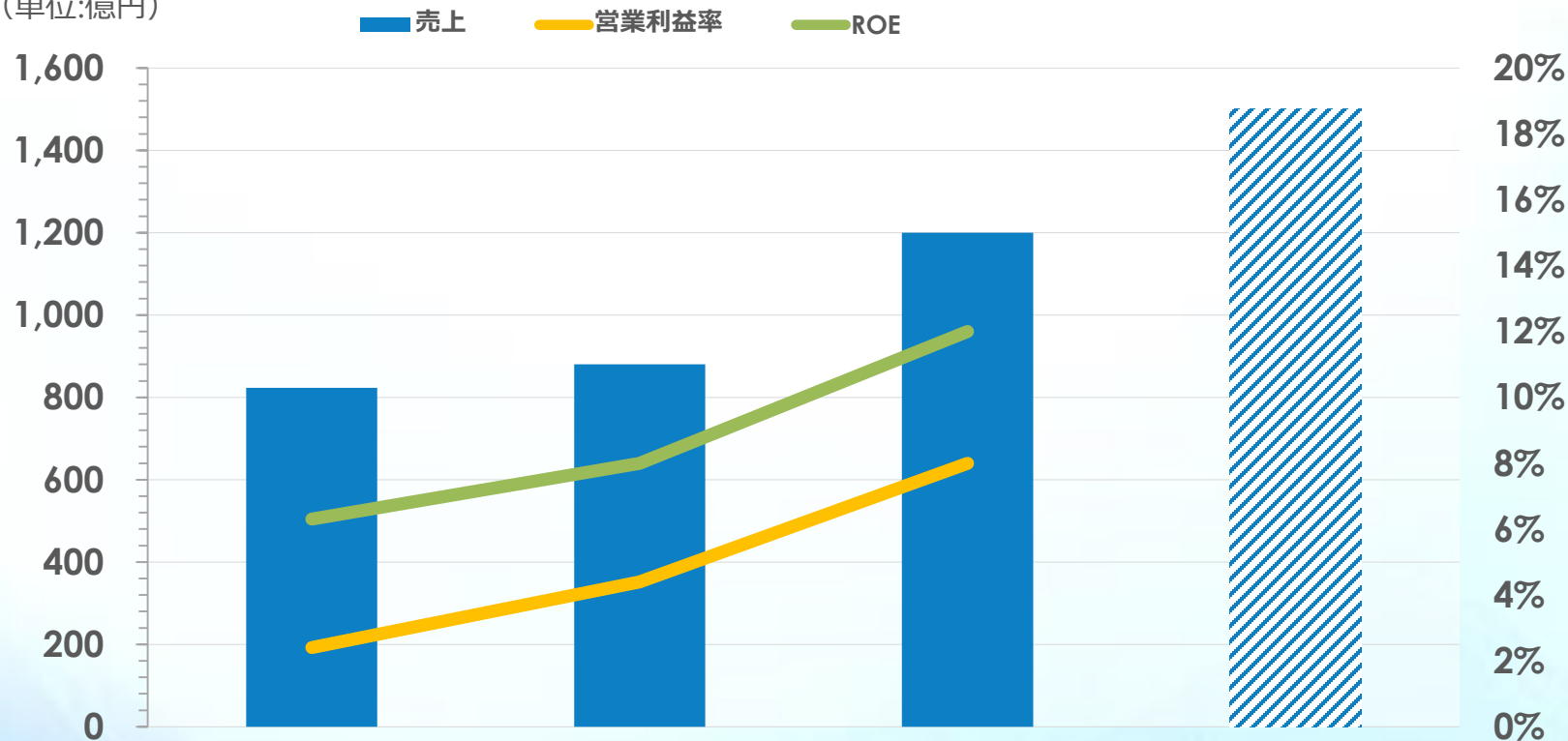


新中期経営計画2026の全体像



新中期経営計画2026の目標値

(単位:億円)

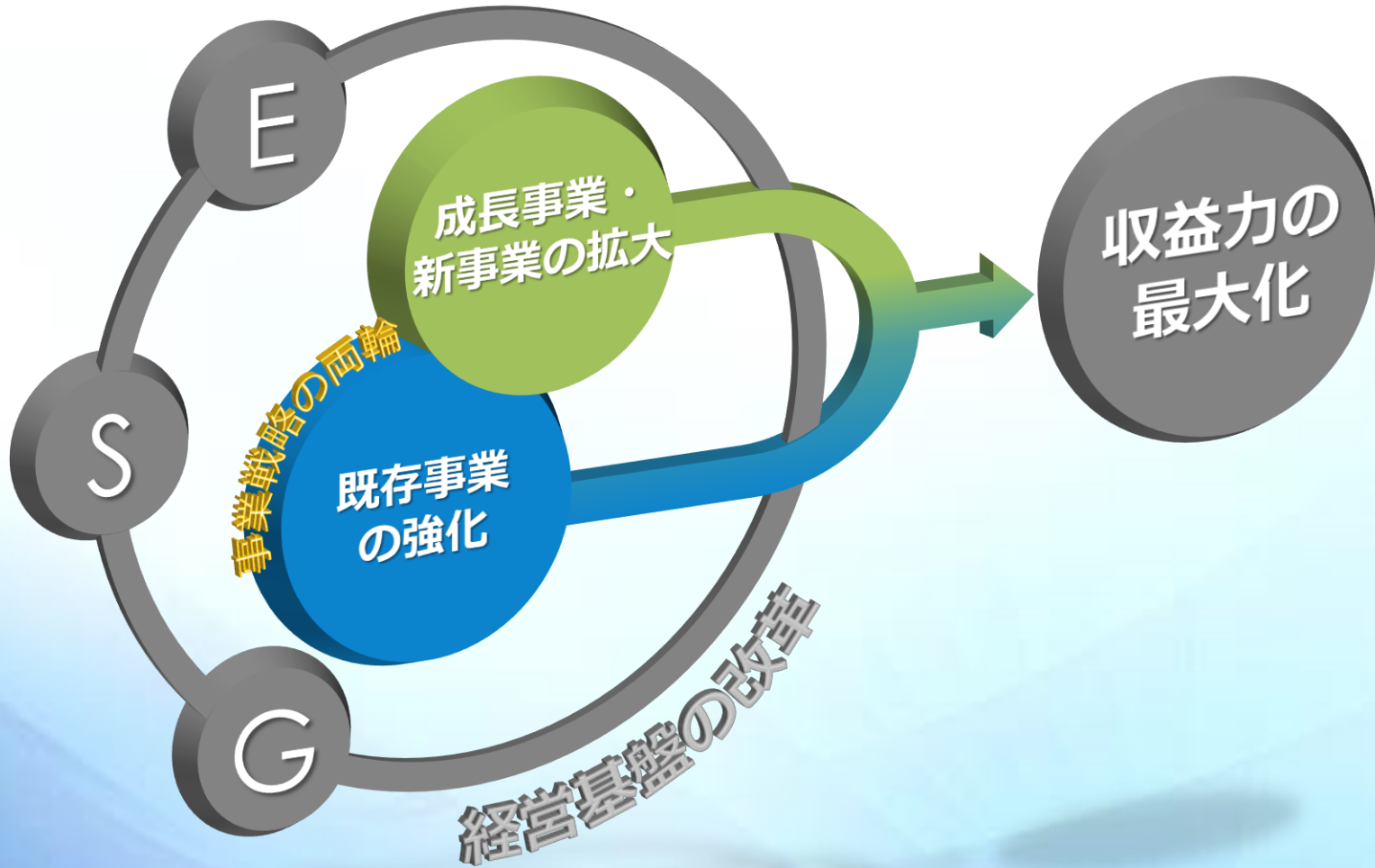


	2022年度	2023年度	2026年度	2030年度
売上高	823億円	880億円	1,200億円	1,500億円
営業利益率	2.4%	4.4%	8.0%	-
ROE	6.3%	8.0%	12.0%	-

新中期経営計画2026 方策の詳細







既存事業
の強化

ソリューションビジネスによる拡販

- シミュレーション設計～実車評価技術/中国 R & D強化
- インド R & D機能設置

強い成長地域への拡販

- インド・インドネシアでの技術・生産体制強化

ものづくり力変革と人材育成強化

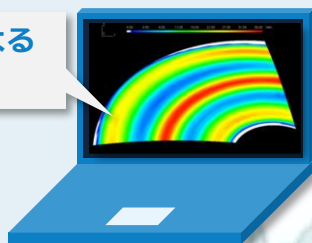
- 革新的工法の構築／自動化／IoT導入
- グローバル人材育成の強化

ワイパー

FWIP-SIM

FUKOKU WIPER SIMULATOR

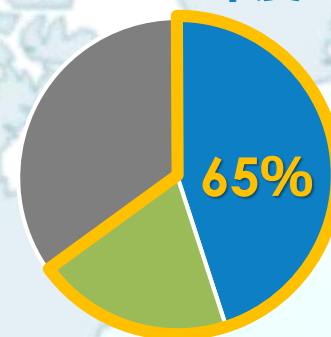
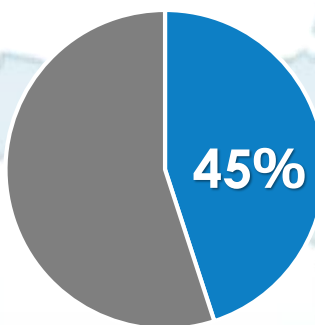
ソリューションビジネスによる
EV開発スピード対応



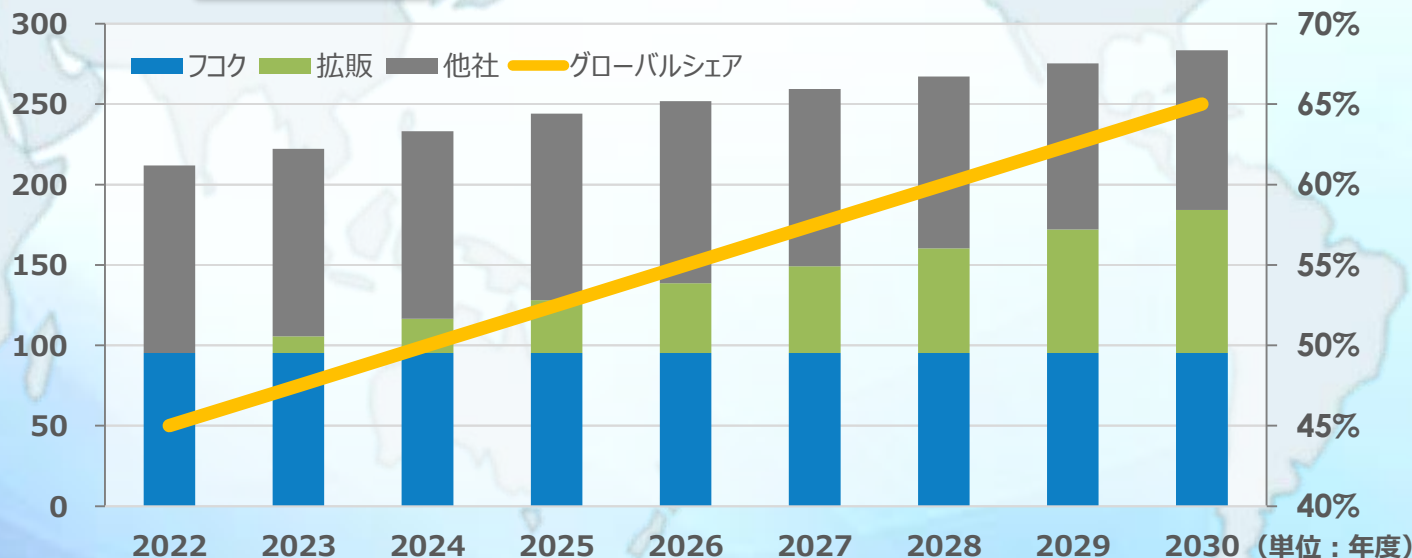
OEMグローバルシェア

2022年度

2030年度



(単位：100万本)



グローバルNo.1の座をさらに盤石に

成長事業・
新事業の拡大

インダストリアル向け製品等の拡大

ファクトリーオートメーション

精密シールの開発/量産体制の確立

新エネルギー

水素燃料用シール・風力発電用着雪防止コートの開発

航空/宇宙

防振マウントの開発

CASE市場への拡大

バッテリー

進化し続けるEV製品用ホールドシートの開発・拡販
放熱ギャップフィラー・大型電池用防振製品の開発・拡販

ライフサイエンス製品の拡大

バイオ

細胞培養バック・培地、化粧品原料

細菌検査

薬剤耐性菌検査チップの量産体制確立、拡販

CASE

CASEの時代も 安全・安心・快適な未来を実現する

Connected

- 先進防振ラバー
- 航空宇宙用センサーラバー
- 高機能画像ズームカメラ用
リングモータ

Shared

- 衛生快適空間提供用霧化装置
- 衛星向け擾乱絶縁材
- 新モビリティ用
振動低減ラバー



Autonomous

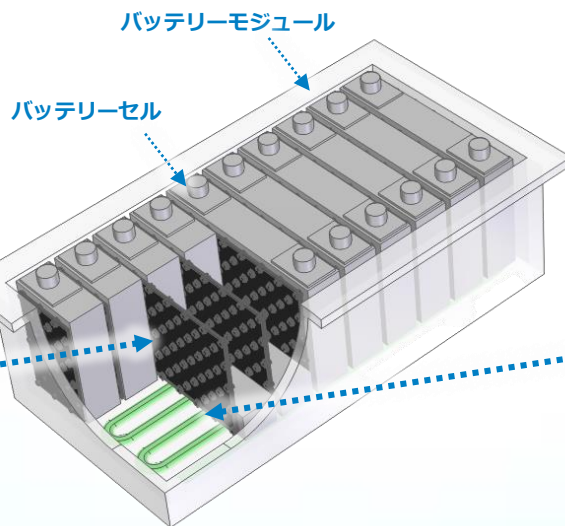
- 電子機器振動軽減ラバー
- 高静粛型音響透過抑制ラバー
- ICT建機用高性能マウント

Electric

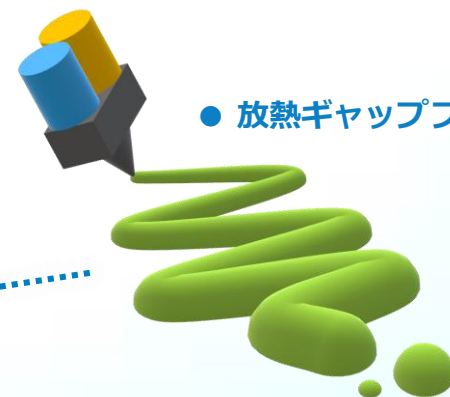
- 電動自動車用高機能シールラバー
- 車載モータ用高機能防振ラバー
- マルチ冷却用バルブ

CASE

● バッテリーホールドシート

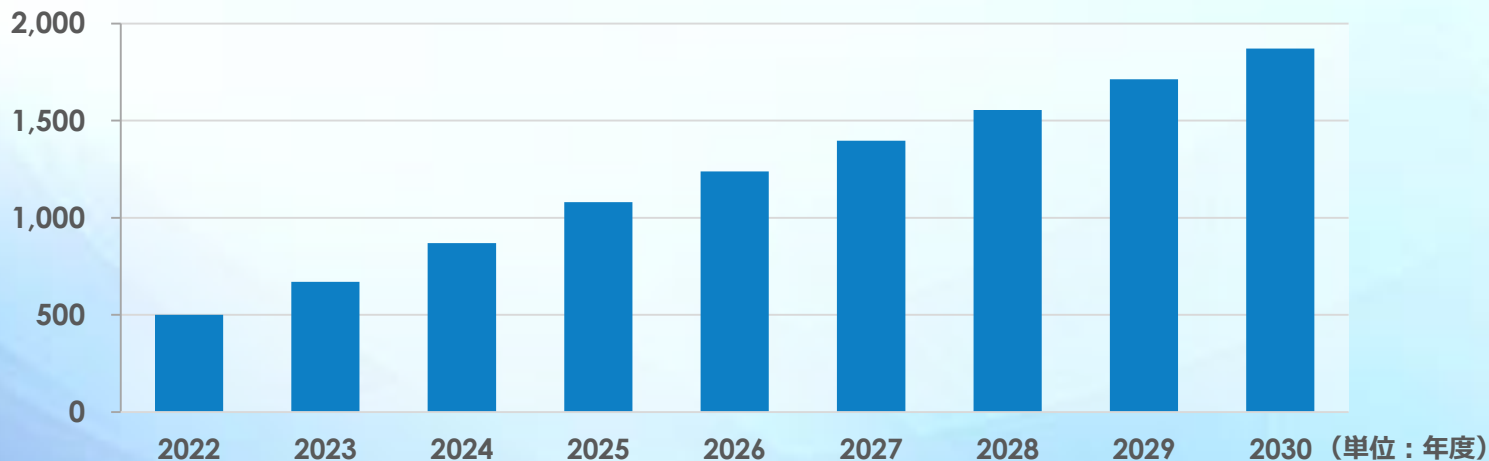


● 放熱ギャップフィラー



(単位：GWh)

車載用二次電池の市場成長予測（グローバル）



CASE関連製品のさらなる拡大

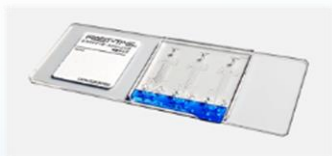
ライフサイエンス

健康・長寿の時代も 安全・安心・快適な未来を実現する

Medical 医療

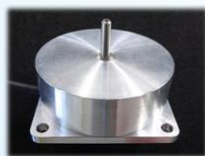


- 液体培地
- 細胞培養バッグ



RAST-TAS®

- 細菌感染症用検査キット



- MRI駆動用モータ



- 空間除菌霧化装置

Life 生活



Phicello
ファイセロ

- ヒト脂肪由来幹細胞順化培養液



Phisome
ファイソーム

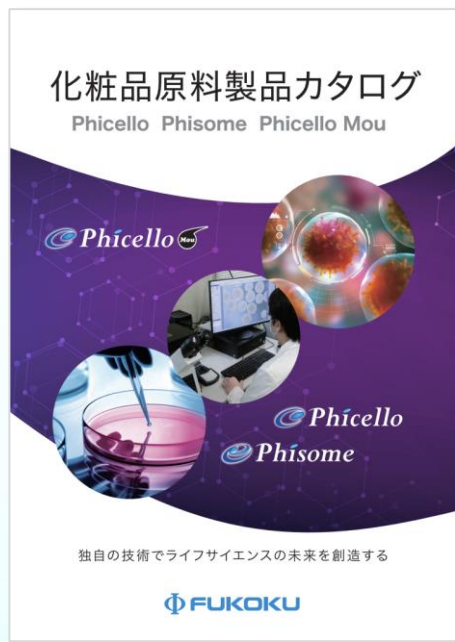
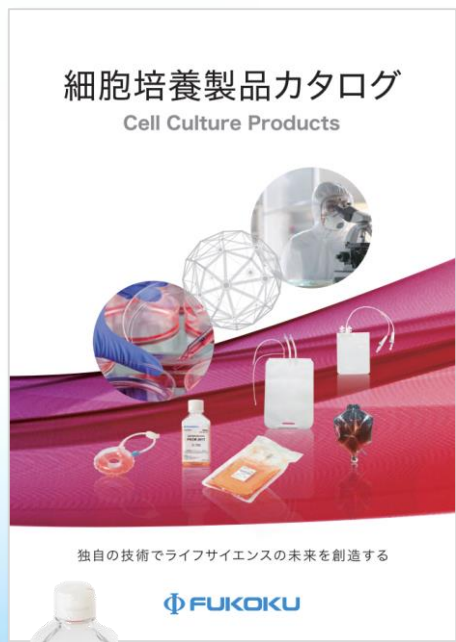
- ヒト脂肪間質細胞エクソソーム



Bellefine

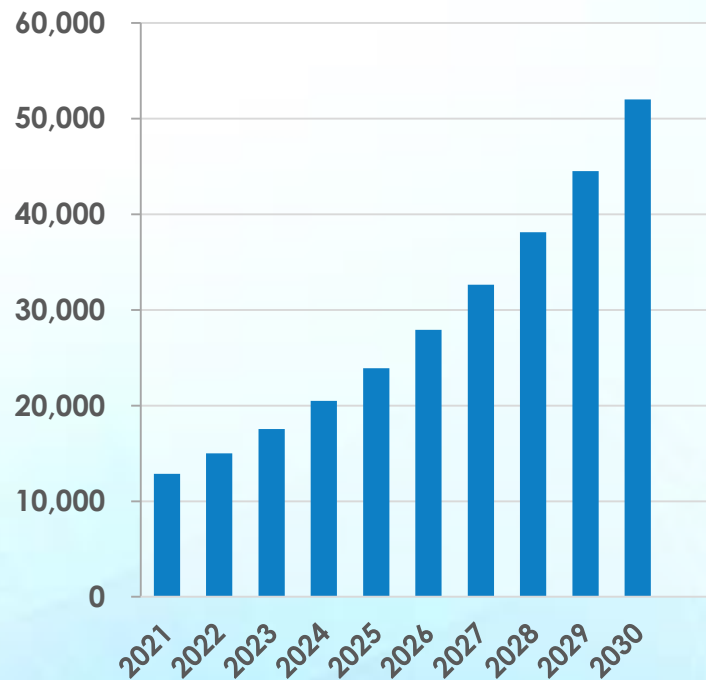
- 美容液

ライフサイエンス



再生医療周辺産業の市場成長予測 (グローバル)

(単位：億円)



(単位：年度)

再生医療分野の市場で事業を拡大

ライフサイエンス

RAST-TAS®

Rapid Susceptibility Test-Total Analysis Systems

Φ FUKOKU

RAST-TAS® シリーズ

β-ラクタマーゼ・スクリーニング試薬キット

速く、
見える、
判る。

β-ラクタマーゼ産生能を3時間で推定可能!

腸内細菌目細菌 × セフェム系	ESBL+	腸内細菌目細菌 × カルバペナム系	MBL+
-----------------	-------	-------------------	------

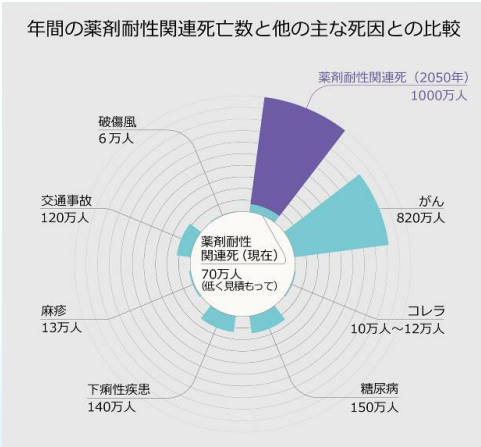


迅速微生物検査の市場成長予測 (グローバル)

(単位：億円)

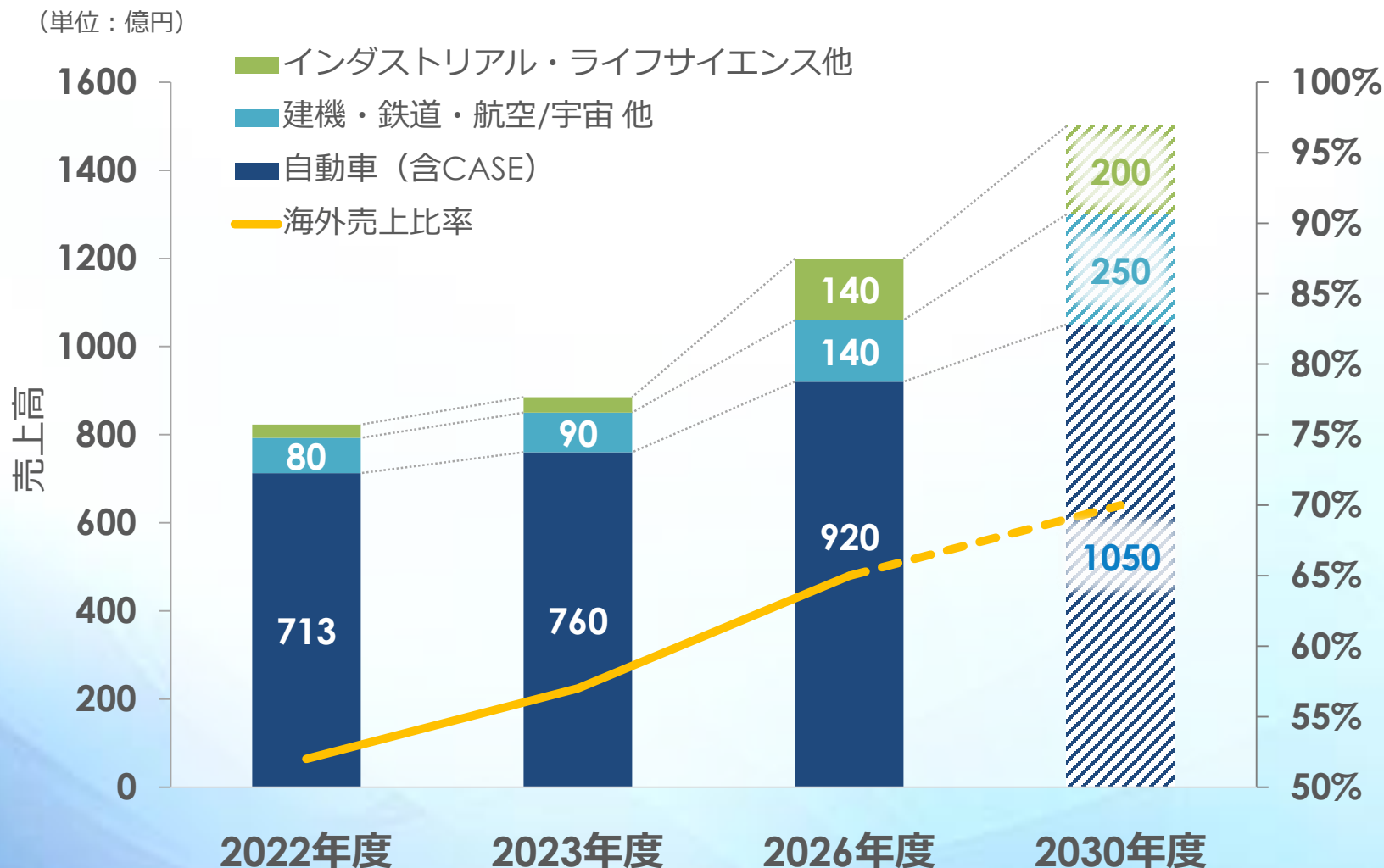


(単位：年度)



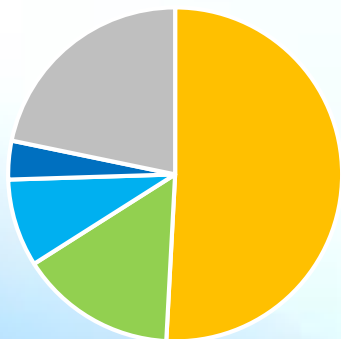
The Review on Antimicrobial Resistance : Antimicrobial Resistance : Tackling a Crisis for the future Health and Wealth of Nations(December 2014)より和訳、一部改編

薬剤耐性菌問題にマイクロ流路チップで大きく貢献



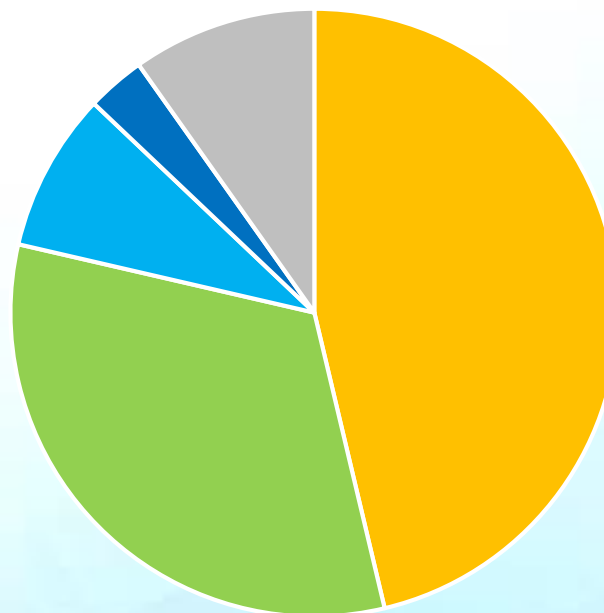
既存事業と成長事業の両輪で収益力を向上

- 生産強化
- 新規創出
- 研究開発
- 環境関連
- その他



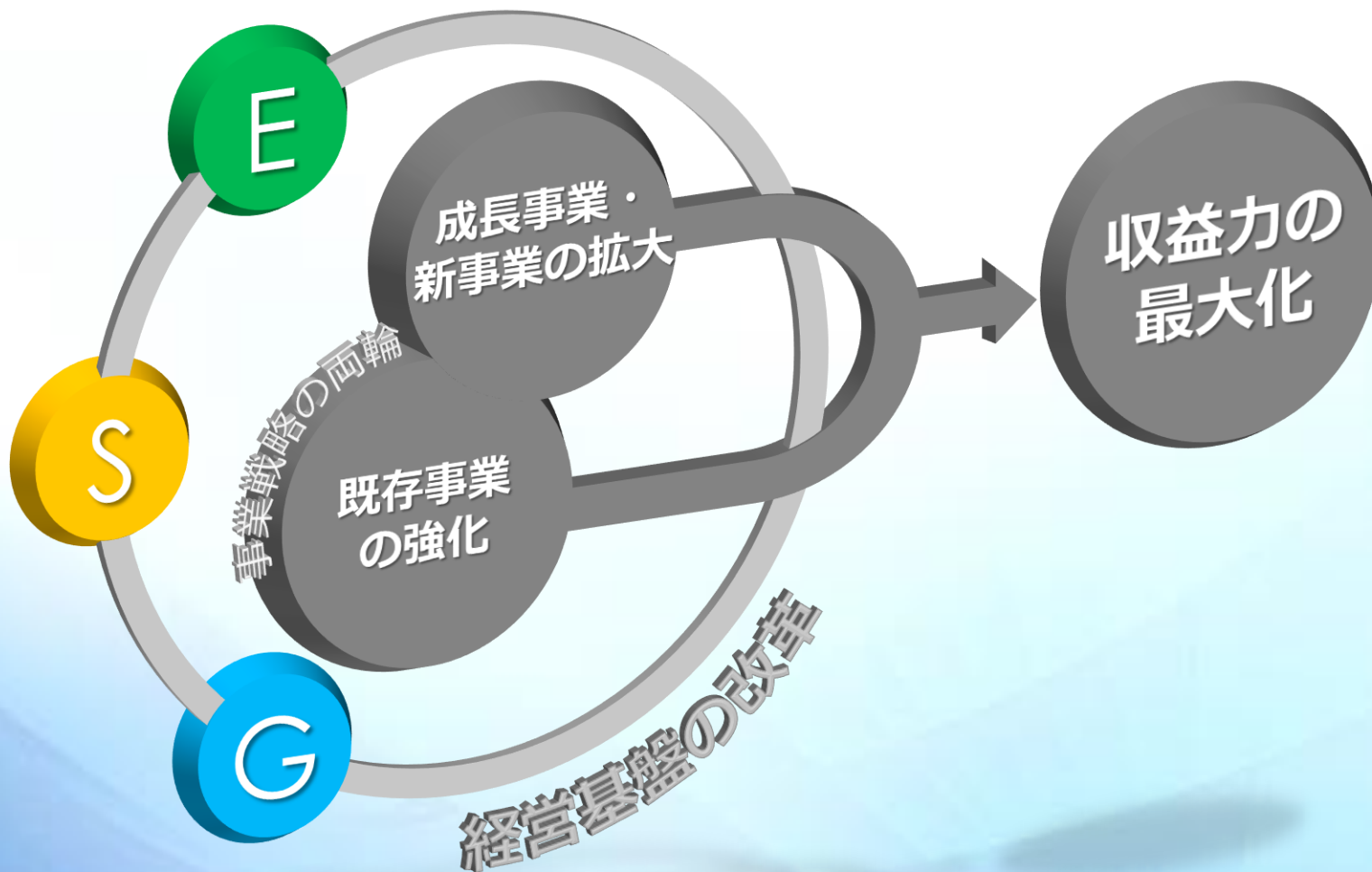
2021 ▶ 2023年度

総額210億円の投資



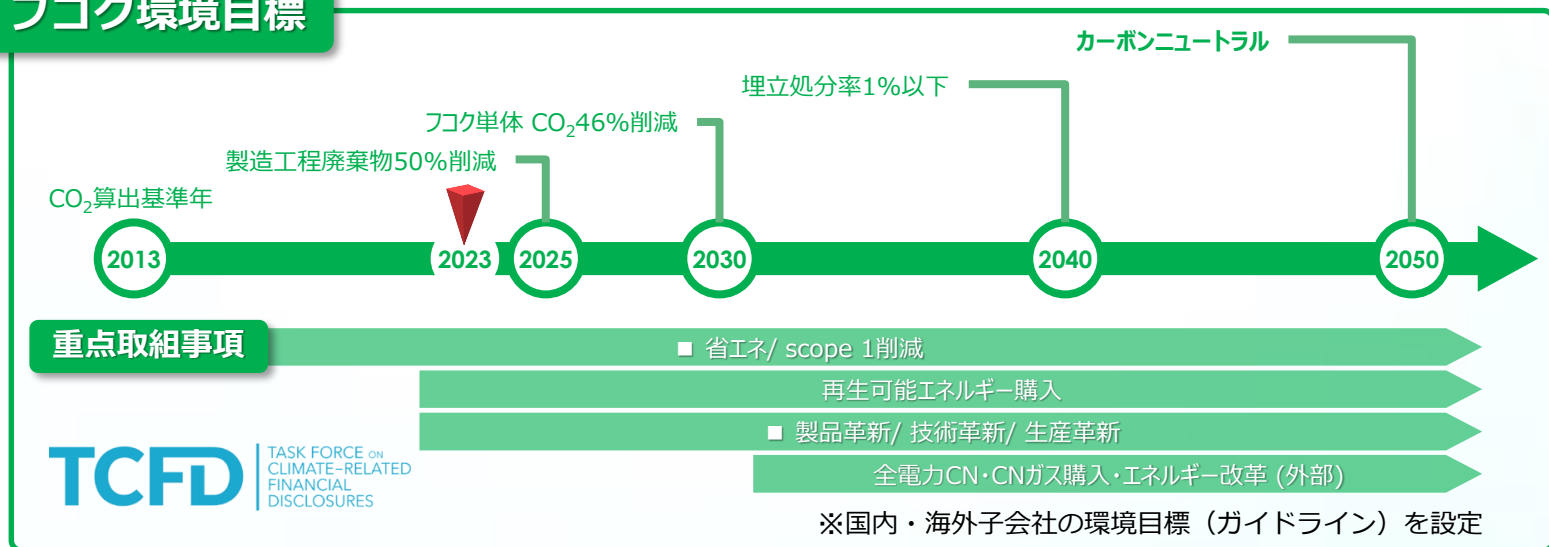
2024 ▶ 2026年度

既存ビジネス強化、新規ビジネス創出に投資





フコク環境目標

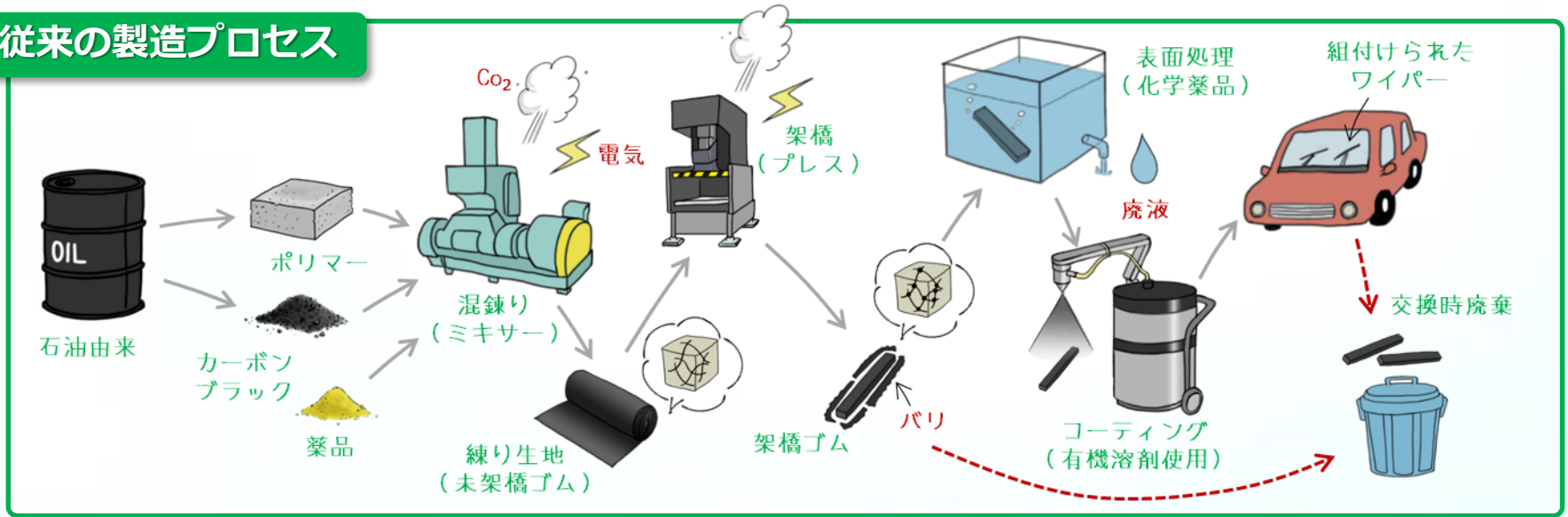


環境配慮型製品の開発

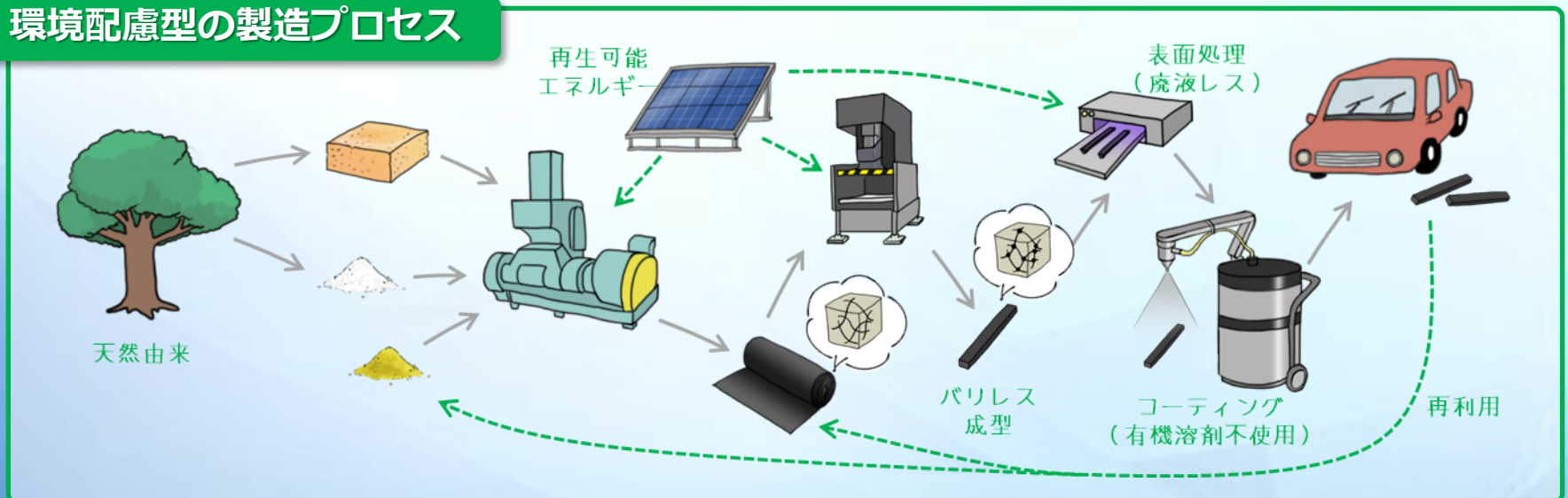
- CN配合の開発に注力
環境面での競争力の高い高付加価値製品を創出
→CNワイパー
- 再利用可能ゴムとその応用の幅を追求
→グラスマット



従来の製造プロセス



環境配慮型の製造プロセス





ダイバーシティ & インクルージョン

- 女性リーダーの継続的な輩出
- 海外人材・中途人材・専門人材等、様々なバックグラウンドを持つ人材の活躍
- シニア社員の経験、ノウハウを活かした活躍

働きがいのある職場環境づくり

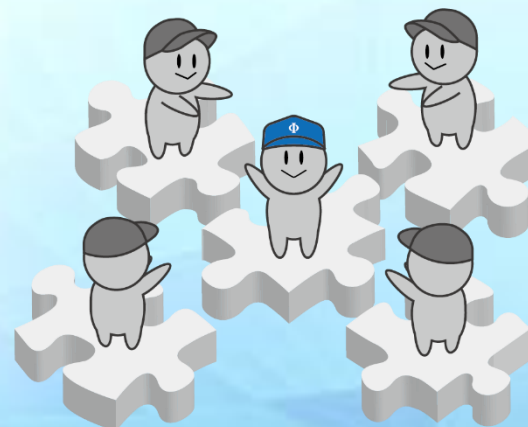
- ライフスタイルに合わせた多様な働き方
- 自分で描いたキャリアプランの実現支援
- 従業員エンゲージメントの向上



幅広い視点から自ら深く考えて動く人材の育成

- 既存事業の強化を担うグローバル人材
- ソリューションを創出する人材
- イノベーションを創出する人材
- モノづくりを革新できる人材
- 安全・品質・環境の課題に対応できる人材
- DX推進をリードできるデジタル人材

FUKOKU学びの場





ステークホルダーとの対話の促進

- 流通株式時価総額113.2億円（2023/3/31現在）
- 資本コストと株価を意識した経営強化PBR1.0倍割れ対応 ROE12%達成（2026年度）

コンプライアンスの徹底

- 的確な情報開示の充実（グローバル対応）
- IR活動の強化（対話の機会や手法の充実）

コーポレートガバナンス強化

- 新MVVの浸透と組織風土改革
- コンプライアンス委員会による啓発活動（グローバル展開）
- 内部通報等の仕組みの整備、コンプラ違反予防の徹底



あらゆる願いを、感動に変える。

深い提案力と確かな解決力で、心から愛される企業へ。

- 1 挑もう
- 2 粘ろう
- 3 誇ろう
- 4 信じよう
- 5 褒めよう
- 6 話そう

Yes, We Do!

70年目の宣言

モビリティをはじめ多くの業界で、大変革が起きています。2023年に70周年を迎えるフコクは、MVVのアップデートを推進し、全社員がこの思いを共有し力を合わせて新たなステージへと進んでいます。

Mission
フコクが果たすべき使命

あらゆる
願いを、
感動に変える。

Value
フコクが実現したい企業

挑もう
粘ろう
誇ろう
信じよう
褒めよう
話そう

Vision
フコクが実現したい未来

深い提案力と
確かな解決力で、
心から愛される
企業へ。

英語を恐れずに挑戦をしよう。未知なる領域の先にある世界がある。とことん聞いて、心にがんでんも解決しよう。あきらめない限り、いつか答えにたどり着く。私の「ものづくり」にアワードを授けよう。心から敬む敬意は、誰も奪取らない。毎日、新しい自分を見つけよう。人の可能性に終わりはないから。仲間を最高の部分を見つけて褒めよう。要めるの情報は、魅力的な組織につながる。オープンなフラットに課題がでる場により、社内にはいるは数ではなく、高め合う仲間だから。

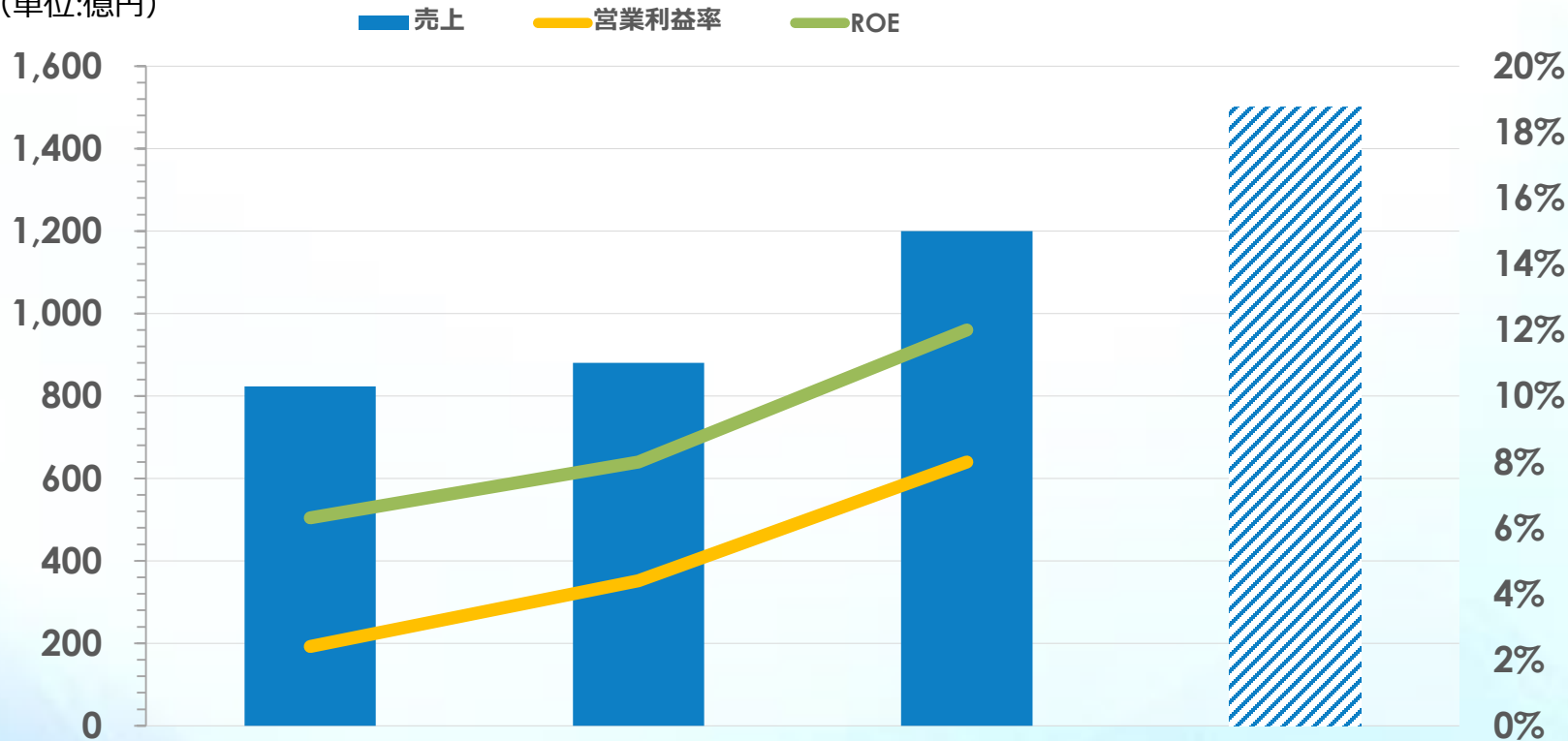
FUKOKU

株主還元



新中期経営計画2026の目標値

(単位:億円)



	2022年度	2023年度	2026年度	2030年度
売上高	823億円	880億円	1,200億円	1,500億円
営業利益率	2.4%	4.4%	8.0%	-
ROE	6.3%	8.0%	12.0%	-

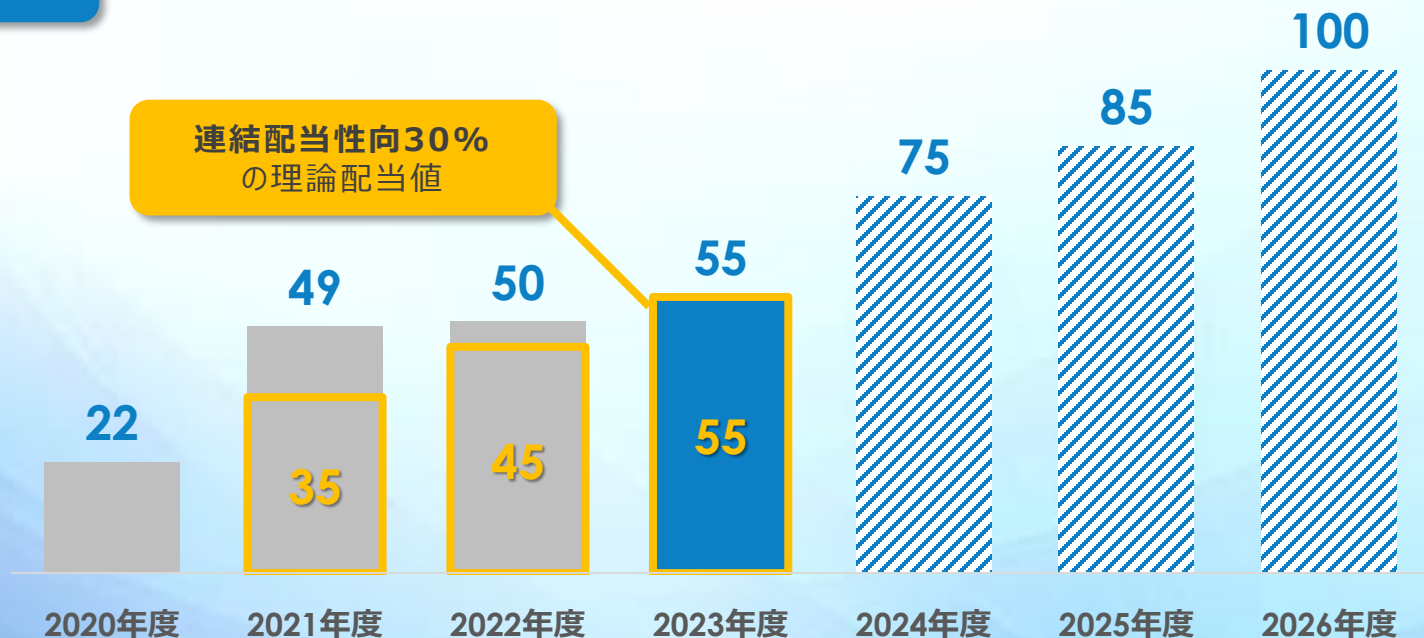
配当政策の基本方針

- **連結配当性向30%** を目安とした安定配当を継続
- 1株当たり年間20円を下限

配当金

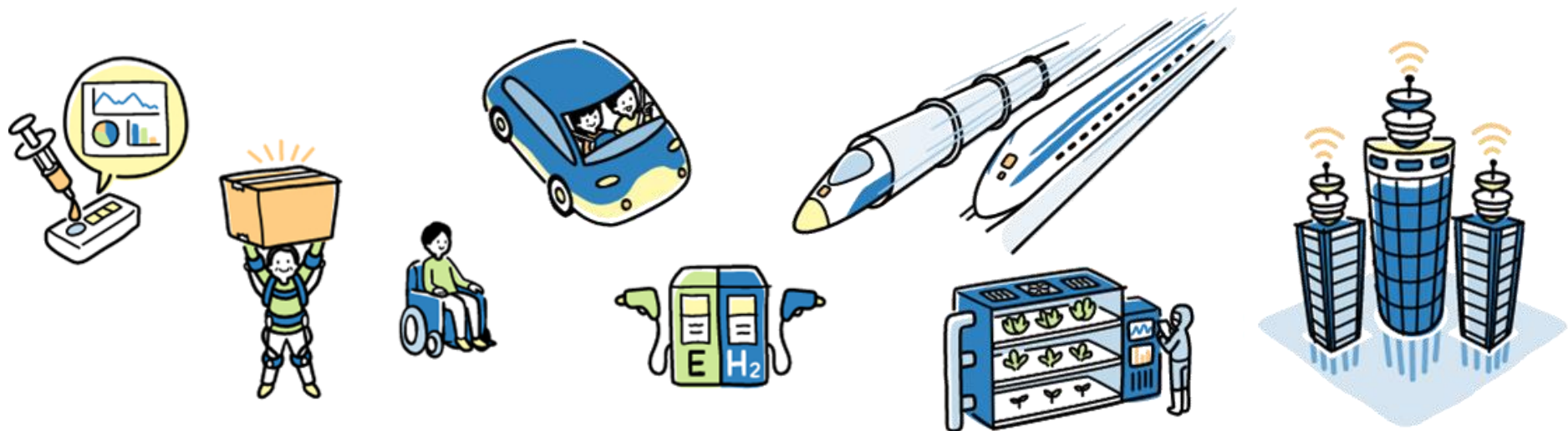
1株当たり配当金推移

(単位：円)





深い提案力と確かな解決力で、心から愛される企業へ。



Φ FUKOKU

70th
ANNIVERSARY

Yes, We Do!

注意事項

- 本資料は、株式会社フコクおよびそのグループ会社の戦略、経営計画等の将来予測に関する記述を含んでいます。本資料における記述のうち、過去又は現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。これら将来予測に関する記述は、現時点において入手可能な情報に鑑み株式会社フコクおよびそのグループの仮定および判断に基づくものであり、その性質上、これらにはリスクや不確実性が内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果等と異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料に記載されている将来予測に関する記述は、本資料作成日現在時点のものであり、当社はそれ以降に判明した新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された情報を最新のものに変更する義務を負うものではありません。

2023年6月28日 株式会社フコク

Appendix



会社概要



事業概要	ゴム製品、金属・合成樹脂製品、 OA・電子機器・医療用具の製造販売 等
証券コード	東京証券取引所 プライム市場 (5185)
設立	1953年 (創業70年目)
本店	埼玉県上尾市
代表者	代表取締役社長 小川 隆
従業員数	連結 4,577名、単体 1,185名 (※)
株主数	16,255人 (※)
拠点・ 関係会社	<ul style="list-style-type: none">・ フコク単体 : 5工場、2事業所・ 関係会社<ul style="list-style-type: none">- 連結子会社 : 国内2社、海外14社- 持分法適用会社 : 海外1社

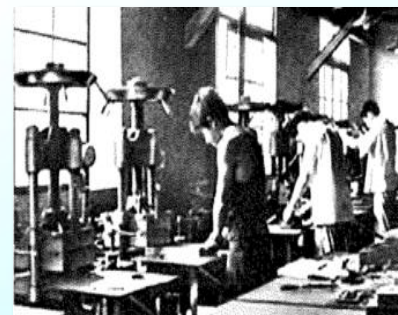


※ 2023年3月31日現在

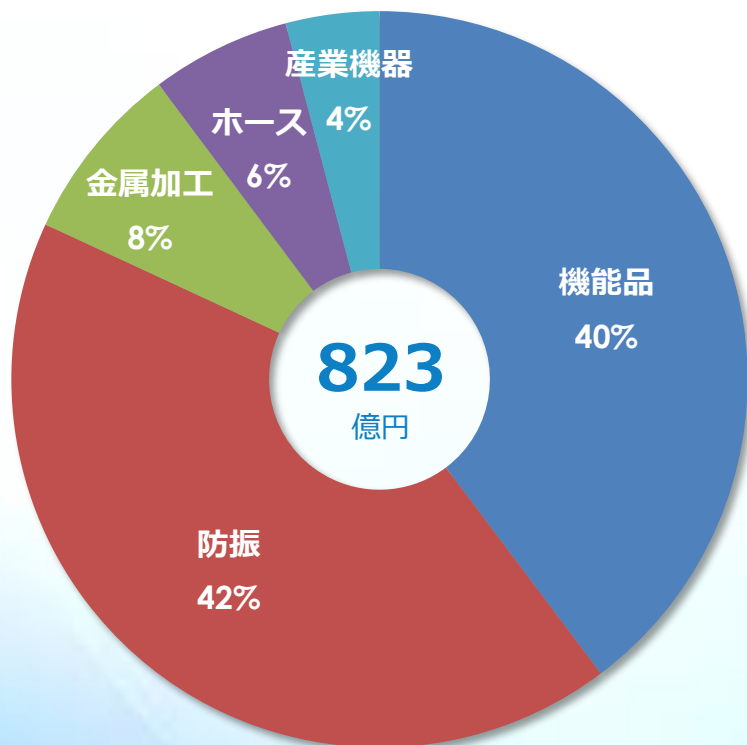
2. 会社概要

沿革

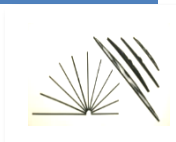
1953年	12月	創業者の河本 栄一が、 富国ゴム工業株式会社を設立
1956年	4月	ワイパーブレードラバーの技術開発に成功
1972年	9月	末吉工業株式会社に資本参加
1983年	1月	タイ国バンコク市に合弁会社タイフコク株式会社設立
1986年	1月	株式会社フコクに商号変更
1994年	10月	日本証券業協会に株式を店頭登録
1996年	2月	株式会社東京ゴム製作所に資本参加
2004年	3月	東京証券取引所 市場第二部に上場
2005年	3月	東京証券取引所 市場第一部に上場
2020年	6月	経済産業省より『2020年版グローバルニッチトップ 企業100選』に当社が選定
2020年	7月	小川 隆が代表取締役社長に就任
2022年	4月	東京証券取引所 プライム市場へ移行



事業別売上 (2023年3月期 連結)



機能品



ワイパーブレードドラバー



等速ジョイント用樹脂ブーツ



ダイヤフラム

防振



ダンパープーリー



V-ロッド



ビスカスマウント・キャプサスマウント

金属加工



建機用燃料タンク

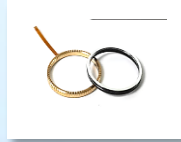


建機用ドアカバー

産業機器



プリンターローラー



超音波モータ



培養バッグ・培地

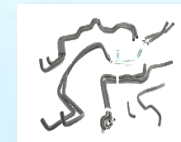


細胞培養上清液

ホース



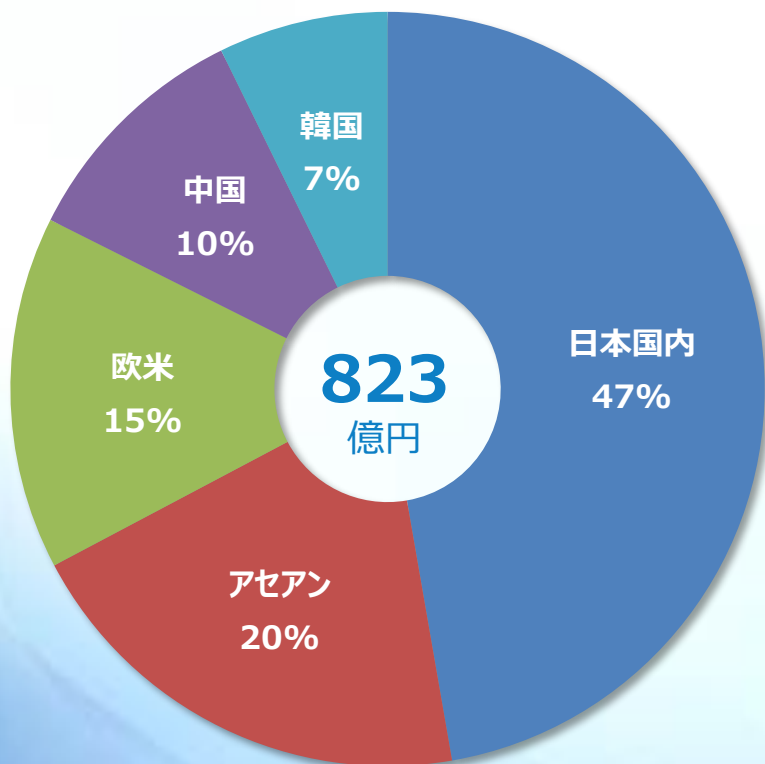
インタークーラーホース



ウォーターホース

地域別売上（2023年3月期 連結）

グローバルネットワーク



日本
1953年



インドネシア
1997年



インド
2010年



タイ
1983年



アメリカ
2001年



ベトナム
2011年



韓国
1987年



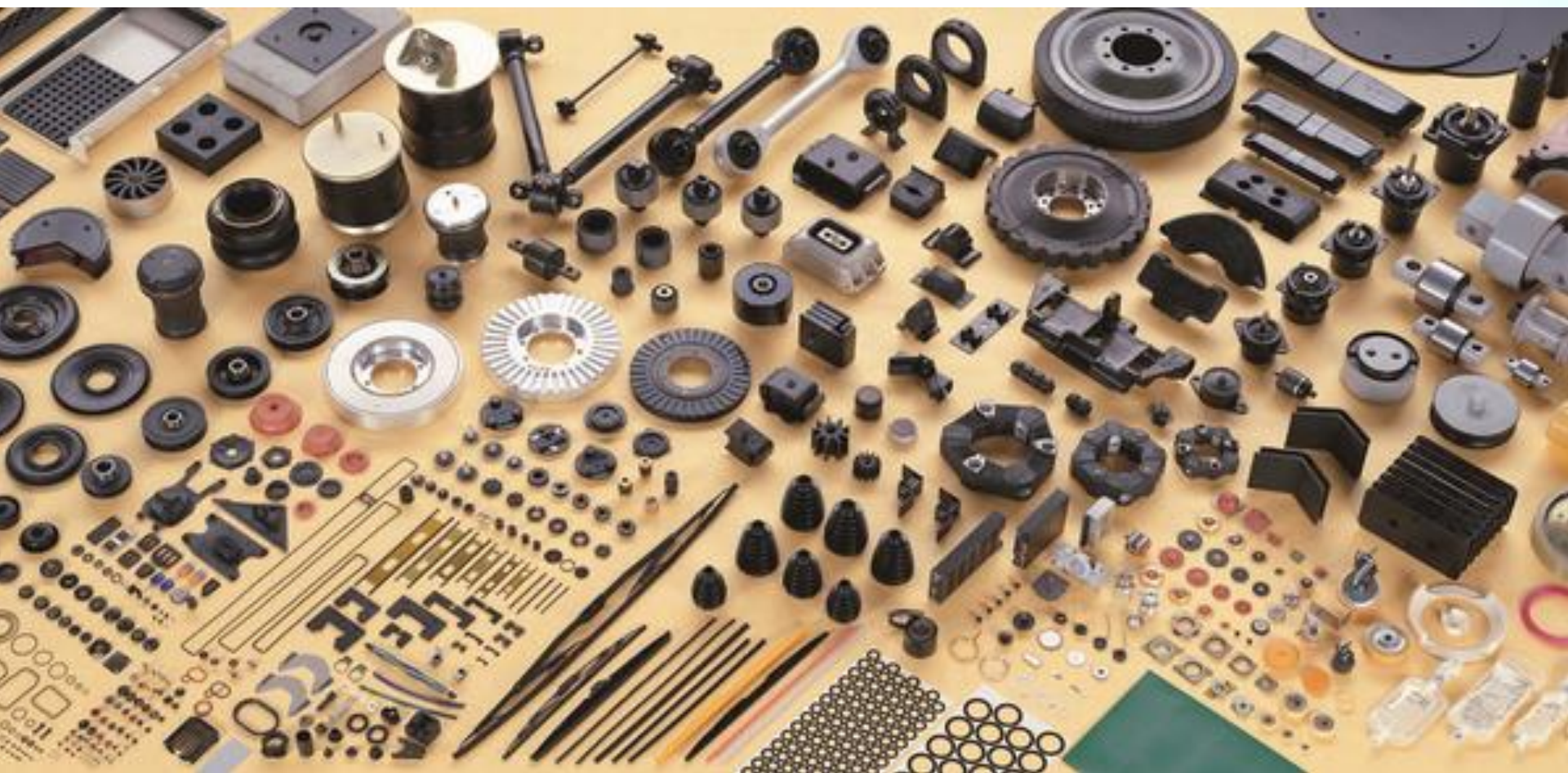
中国
2001年



メキシコ
2014年

※顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております

当社の特徴：多種多様な製品を生産販売



高シェア製品

自動車分野

国内シェア
90%以上

ワイパーブレード
ラバー

50%

クランクシャフト
ダンパー

15%



世界
シェア※
(%)

※当社推計

ダイヤフラム

30%



ピストンシール

17%



等速ジョイント用
樹脂ブーツ

12%



他分野

ビスカスマウント
(建機用)

70%



細胞培養バッグ

35%



インゴットワイヤーソー
メインローラー

30%



ニッチな分野で高シェア製品を数多く輩出

表彰関連：グローバルニッチトップ企業100選

(2020年6月)

経済産業省より、国際市場開拓に取り組む企業のうち
ニッチ分野で高シェアを確保し良好な経営を
実践する企業として

「2020年版経済産業省

グローバルニッチトップ企業100選」に

選ばれました！

以下審査基準を基に、外部有識者で構成する選定評価委員会の審議を経て選定。

1. 世界シェアと利益の両立
2. 技術の独自性と自立性
3. サプライチェーン上の重要性

